

働く大人を観察したよ！



ジョブシャドウイング

1月19日に美崎小学校5,6年16名が今年度最後のジョブシャドウイング体験をしました。事業所で働く大人を観察し「働くとは何か？」を考え、そして「島を支える仕事」を知る機会としました。実施当日は元気よく挨拶し名刺を交換。実施中は積極的に質問をしたりメモを取っていました。実施を通して児童は「島内なのに初めて知ることがたくさんあった」と充実した表情でした。

事業所の皆様、ご協力いただきありがとうございました。



鬼は外！福は内！

124年ぶりの2月2日の節分

例年2月3日が節分ですが、地球の公転の関係で今年は124年ぶりに2月2日が節分となりました。

豆まきは、季節に変わり目に起こりがちな病気や災害を鬼に見立て、それを追い払う儀式です。

保育所では、雷鳴とともに鬼たちがやってきました。中には泣き出す園児もいましたが、ボールや豆を模した新聞紙を元気いっぱい投げつけて鬼を追い払い、福を呼び込みました。

今年はオンライン開催も！

久米島紬の日

2「つ」、6「む」の語呂にちなんで制定された「久米島紬の日」の2月6日に、ユイマール館にて久米島紬フェアが開催されました。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため規模を縮小して、新作かりゆしウェアの特別展示や、反物の販売等を行いました。に加え、今年はオンラインにて、理事長による「久米島紬の歴史背景」についての講話や、帯の結び方と帯のコーディネート講座も行い、直接会場に足を運べない方も、伝統工芸に触れられる日となりました。



ガンバロウ久米島！

行き場失った花で飾る

新型コロナウイルスの感染拡大で経済や生活が影響を受ける中、町民が助け合い、困難を乗り越えようと花文字が設置されました。

この花文字は、新型コロナウイルス感染拡大によるイベント中止のため、行き場を失った花を活用し、「ガンバロウ久米島！」と、ベゴニアやリュウノヒゲ等864鉢で作られています。

久米島町役場仲里庁舎前にて、3月末までの展示を予定しています。